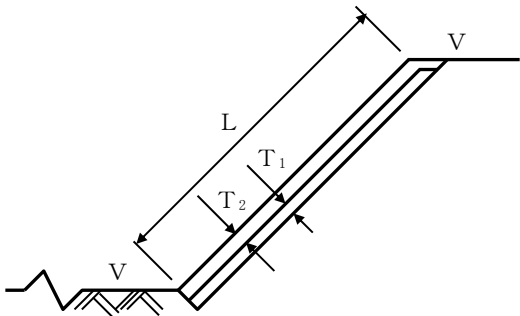
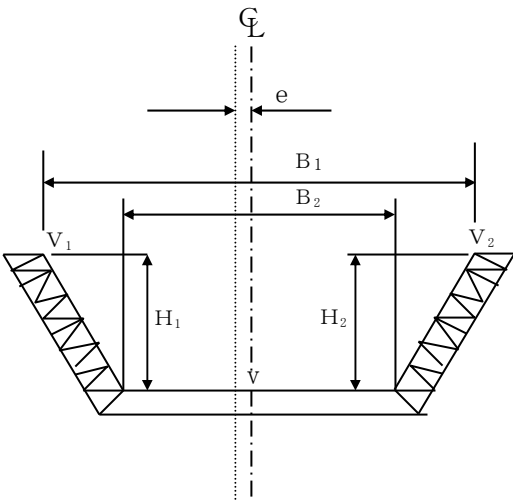
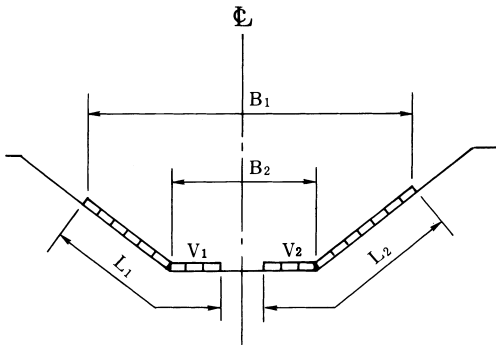


工 種		項 目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準
7 排 水 路 工 事 ・ 河 川 工 事	コンクリート 法覆工 アスファルト 法覆工	基準高 (V)	⊕ 30	⊕ 45	施工延長おおむね 50m につき 1 箇所の割合で 測定する。 上記未満は 2 箇所測定 する。
		厚さ (T)	厚さ 10 cm未満 ⊕ 15 〃 10 cm以上 ⊕ 20	⊖ 20 ⊖ 30	
		法長 (L)	法長 2 m未満 ⊕ 30 〃 2 m以上 ⊕ 65	⊖ 50 ⊖ 100	
		施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150	
	コンクリート ブロック積み 水路 鉄筋コンクリ ート柵渠	基準高 (V)	⊕ 30	⊕ 50	基準高、中心線のズレ (直線部)については施 工延長おおむね 50mに つき 1 箇所の割合で測 定する。 中心線のズレ(曲線部) についてはおおむね 10 mにつき 1 箇所の割合 で測定する。 上記未満は 2 箇所測定 する。 幅、高さについては施工 延長 50mにつき 1 箇所 の割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定 する。
		幅 (B)	⊕ 25	⊖ 40	
		高さ (H)	⊕ 25	⊖ 40	
		中心線の ズレ(e)	直線部 ⊕ 35 曲線部 ⊕ 65	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
		施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの (様式 2-1、2-2)	結果一覧表によるもの (様式 3-1)	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、厚さ、法長で 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—		
基準高、幅、高さ、中心線のズレで 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—		幅、高さは柵渠には適用しない。

工 種		項 目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準
7 排 水 路 工 事 ・ 河 川 工 事	ライニング水路 連節ブロック コンクリート マット	基準高 (V)	⊕ 50	⊕ 75	施工延長おおむね 50m につき 1 箇所の割合で 測定する。 上記未満は 2 箇所測定 する。
		幅 (B)	⊕ 50	⊖ 75	
		法長 (L)	法長 2 m 未満 ⊕ 30	⊖ 50	
			〃 2 m 以上 ⊕ 65	⊖ 100	
		施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m 未満 ⊖ 150	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの (様式 2-1、2-2)	結果一覧表によるもの (様式 3-1)	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、法長で20点以上のもの	左記のもので20点未満のもの及び施工延長	—		布設時の値である。